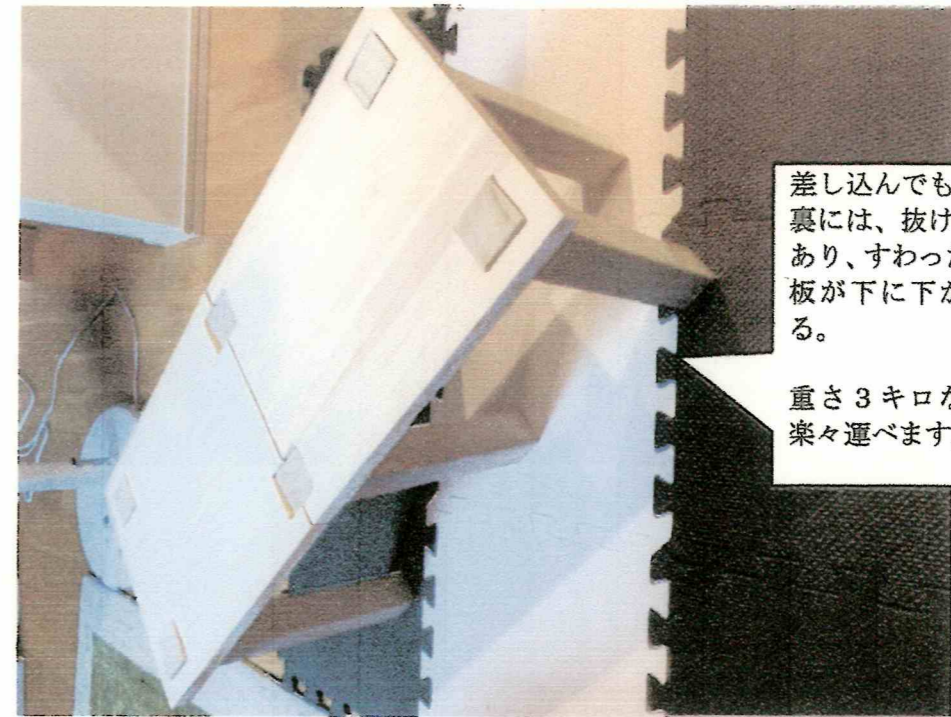


第 60 回富山県発明とくふう展 内容説明書(令和 4 年度)

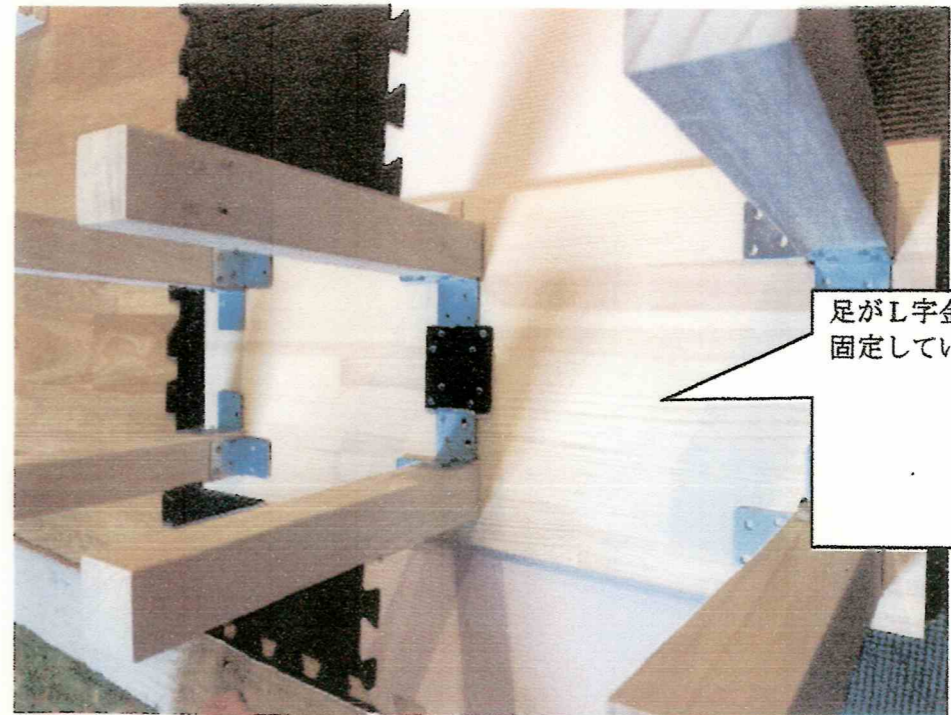
受付番号		439	学校No.		183
ふりがな	しばた りょうせい		学校名	砺波東部小学校	
氏名	柴田 凌成		学年	四年	
ふりがな					
作品の名称	机や椅子になるもの				
(特 徴)					
外に出かける時やキャンプの時に使える机や椅子になるもの。					
折り畳み式なので買い物袋に入れて持ち運ぶことができます。					
(使い方)					
① 折り畳み式なので、開きます。					
② 足 6 本を板本体に差し込みます。					
◇ 作品を作った動機や参考にしたものがあれば、下記 () の中に○印をつけて下さい。					
① () テレビ、科学雑誌、参考図書など					
② () 発明くふう展、科学館、大学祭、各種のイベントから					
③ () 講師や先生、両親などからヒントをもらった					
④ (○) 発明クラブ、理科の学習、各種工作教室から					
⑤ () その他、自分で考えた					

略図(鉛筆書きでもよい)又は写真を貼り付けて作品の特徴を説明して下さい。
 (※審査用にコピー(縮小)しますので、濃く見やすく作成してください。)



差し込んでも抜けないように、裏には、抜けないくふうがしてあり、すわったり物を置いても、板が下に下がらなくなっている。

重さ3キロなので、子供でも楽々運べます。



足がL字金具でしっかりと固定しています

【記載注意事項】

1. この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
2. 従来のも(方法)と比べて、どこを(何を)どのようにくふうしたか、要点をわかりやすく、図または写真でご説明下さい。
3. 改良くふう箇所が多くある場合、要点をしばってご記入願います。
4. この内容説明書は出品申込書と一緒に一覧表を添えて、令和4年9月20日(火)までに事務局へ提出して下さい。